

中部大学ESDエコマネージャーチーム

持続可能な開発を担う人材になることを目的に学生が主体となり国際標準化やSDGsについて学べる教材の開発・実演をしている。学生主体の標準化教室の開催から産学官民との連携を通してSDGs活動の普及啓発をするとともに「標準を使う・作る・教える」を通じて人材育成に取り組んでいる。

協働による地域活動

連携先

【専門家】日本規格協会、経済産業省、NACS、中央労働災害防止協会、環境省

【教育機関】中部大学、千葉大学、信州大学、三重大学、大阪大学、琉球大学、岩手大学、公立鳥取大学、市邨高校、愛知商業高校、春日丘中学校、名古屋国際中学校

【地方公共団体】水俣市、愛知県、名古屋市、春日井市、日進市

【その他活動団体等】かがやけ☆あいちサスティナ研究所、中部サステナ政策塾、22世紀奈佐の浜プロジェクト委員会、日本青年会議所、グリーン購入ネットワーク、一般社団法人エコステージ協会、中日新聞、日本経済新聞

活動1: 学生主体の活動の実施を通じて環境活動の支援や人材育成への寄与

- ① 産学官民連携を通してESDやSDGsの周知
- ② 環境配慮を前提とした持続可能な地域社会の活性化を図る
- ③ 広報活動を積極的に行い活動の周知をするとともに活動の幅を広げる

活動2: 標準化教育の推進

- ① 標準を使う・作る・教えるという観点から標準化教材を開発し、チームの人材育成及び関係者の意識向上に取り組む
- ② 開発した教材を環境イベントで実演することで規格等の普及啓発を進める

活動3: チーム統合マネジメントシステムの運営

- ① チームの維持・発展に向け、内外部とのコミュニケーションを盛んに行う
- ② ISO14001 (環境)、ISO22301 (事業継続)、ISO20121 (イベント)を統合MSを運用し学生の力量を担保するため、監査を実施する

地域循環共生圏貢献

経済

サスティナ研究所
専門家連携
産業界

活動1

企業と連携し、SDGsの課題に対し、解決策を提案する

- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 17 パートナリプで目標を達成しよう

活動1

教材開発で専門家と連携し、教材の質を担保するとともにSDGs/Society5.0に関する科学技術・イノベーション、社会制度、消費者や市場動向を取り入れる



活動2

企業や自治体向けの標準化教室を通じたSDGsやスマート技術戦略の支援実施

- 4 質の高い教育をみんなに
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 17 パートナリプで目標を達成しよう

標準化教室

環境

環境イベント出展 水俣の教訓
22世紀奈佐の浜プロジェクト

チーム統合MS

活動1
水俣の教訓を生かしたSDGsの推進

- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 12 つくる責任 つかう責任
- 16 平和と公正をすべての人に



活動1 2
産官学民連携(地方創生SDGs官民連携プラットフォーム、環境マネジメント全国学生協議会、奈佐の浜)を通じたSDGsの推進

活動3
ISO140001(環境とISO20121(イベント)による脱炭素社会推進

- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさも守ろう



活動1
持続可能な地域づくりのための政策立案・提言

活動2
中高大連携を通じ標準化教室を行い、持続可能な人材育成に貢献

- 4 質の高い教育をみんなに
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 17 パートナリプで目標を達成しよう

サステナ政策塾 消費者 学校 社会

活動1-2
消費者向けの標準化教室を通じた持続可能な消費の推進

- 4 質の高い教育をみんなに
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任
- 17 パートナリプで目標を達成しよう

活動3
ISO22301 (事業継続+感染症)+ニューノーマル

- 3 すべての人に健康と福祉を
- 8 働きがいも経済成長も
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任

16 平和と公正をすべての人に

